

■■■■■■■ 第 72 号 (2024.1.11) △△△

こんにちは。

あなたやあなたのお客様の商品やサービスが  
もっともっと世の中に知られて、  
売れていくために大切なもの  
「あなたのために『名入れ』を追求する」  
マツウラです。

日頃のマツウラの様子ที่わかる記事を  
中心にお伝えしていきます。

\* \* \* \* \*

◆それでは「となりのマツウラさん」の各記事をお楽しみください。

目次

【1】 \* \* \* 謹んで新春のご祝詞を申し上げます \* \* \*

【2】 \* \* \* 今週のマツウラ SNS 新着 \* \* \*

\* \* \* 謹んで新春のご祝詞を申し上げます \* \* \*

昨年は格別のご愛顧を賜り心より感謝いたします。

いつも大変お世話になっている皆様、ご縁をいただいた皆様へ新年のご挨拶を  
申し上げます。

これからもずっとみなさまと

『マツウラと松浦月子の想いです』

私、松浦月子が、当社創業 60 年の節目に社長を継いで 8 年がたちます。  
昨年、父である会長が他界しました。長年闘病を続けていた父でしたが、  
私が社長になってからは、創業当時の事、父がおこなってきた事、  
マツウラの財産であるお客様の事、少しずつ話をしてくれるようになりました。  
これからもっともっといろいろな話を聞けると思っていましたがい急逝してしま  
い、

もう聞くことはできません。

とても残念でなりませんが、これまで話してもらってきたことをよくかみしめ、

父の遺した思いを「マツウラの進むべき道」として精一杯全うしていく覚悟を決めました。

#### 【進むべき道・理念】

愛 共に生きる これは父が掲げた社是です。

- ・ カレンダー一本の商売から、あらゆる媒体の名入れの専門会社に変容し、少しでもたくさんのお客様のお役に立ち、「共に生きる」
- ・ 働いてくれている社員さんを育て、その家族を守り、「共に生きる」
- ・ 成長によって 100 年企業になり皆さんと「共に生きる」

バイトとして軽い気持ちで入った会社ですが、月日をたどる中で多くの経験、先輩経営者の方々との出会い、学びから、いつのまにかマツウラへの想いが本気へと変わっていきました。

8 年前、父から社長後継の話があったときは、その責任の重さを感じながらも即断した私ですが、現在 5 歳の息子を育てながらの社長業。本当に大変です。でも、だからこそこの経験を活かし、仕事と家庭のことを両立できる職場環境をつくっていき、女性がいきいき活躍できることの役に立てるのではないかと考えています。

#### 【商品・サービスに対する想い】

「名入れ」は最高の PR ツール

名入れ品は、それを常時使っていただくだけで、会社や商品・サービスの名前を自然に覚えてもらえます。テレビ広告は同じことをするためには繰り返し流す必要があり、莫大な費用がかかりますが、当社がご提供する商品はご予算に合わせてお選びいただけます。名入れ品はお渡しした方に使っていただける良いものをお選びいただければ、少しいの出費で抜群の PR 効果があります。

みなさまとその先のお客様をつなげる役割り

名入れ品選びから、表現方法まで最適な選択ができるお手伝いをします。そのことで皆様とその先のお客様の関係性を良好にするお手伝いをいたします。

みなさまの会社で働く方々のやる気アップ  
名入れ広告はお客様だけに向けたものではありません。  
かっこいい社名入りの制服や、クリアファイルなどの社用品で、  
働く人のモチベーションも大幅アップ！。  
記念誌や記念イベントも、働く人の誇りに繋がります。

【最後に】

私たちマツウラはこれからもずっと、日々情報収集や、  
研鑽を積み、社員一丸となり、皆様の売上アップ、  
モチベーションアップに繋がるお手伝いをしていきます。  
そんな私たちマツウラを本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年1月  
株式会社マツウラ  
代表取締役 松浦 月子

【2】\*\*\*今週のマツウラ SNS 新着\*\*\*

Google ビジネス プロフィールの最新投稿をご紹介します。

1月14日は皆さんご存じ「どんと祭」です。  
正月飾りを焼きその火にあたることで  
1年健康に過ごせるといわれています。

1月14日の夜にこのような  
火祭りを行う行事は全国にあります、  
これらの行事は小正月の一環で行われており  
どんと祭以外にも  
木の枝に紅白の餅を飾る「餅花」  
小豆や餅を粥に入れて煮る「小豆粥」  
などが1月15日前後に全国で行われています。

呼び名は様々で「どんと祭」と呼ばれるは  
宮城県とその周辺らしく  
その他では

「左義長(サギチヨウ)」「道祖土焼(サイトヤキ)」や「どんと」と呼ばれることが多いようです。

宮城県では大崎八幡宮の  
どんと祭「松焚祭」が最も大きく  
300年の歴史があるとされ、  
仙台市の無形民俗文化財にも登録されています。

この「どんと祭」をはじめとする  
「左義長」や「どんと」などの  
ルーツは定かではありませんが、  
鎌倉時代には行われていたそうです。  
有力な起源としては、平安時代の宮中行事に  
「三稷杖(さぎちょう)」が変化していったもの  
と考えられているようです。

今年は日曜がどんと祭になります。  
ゆっくり足を運び、無病息災・家内安全を祈願しながら  
1年のスタートをきれたらいいですね。

(株) マツウラの Google ビジネス プロフィールには、  
「こよみ」にまつわる「どこかで役にたつ！」  
かもしれない雑学記事を掲載しております！  
是非ご覧ください！

→<https://www.google.com/search?client=firefox-b-d&q=%E3%83%9E%E3%83%84%E3%82%A6%E3%83%A9%E3%80%80%E4%BB%99%E5%8F%B0#lpstate=pid:CIHMOogKEICAgICRhtzydA>

過去のメルマガはホームページ  
「お知らせ」よりご覧いただけます↓↓↓

<https://www.sendai-matsuura.co.jp/backnumber.html>

◆このメールマガジンは当社社員が  
名刺交換させていただいた皆様に向けて、  
最近のマツウラの様子や  
今後の印刷・カレンダーなどの  
動向などをお伝えすべく、  
月2回程度配信させていただく  
予定でお送りいたしております。

◇メール配信停止、配信先メールアドレスの  
変更をご希望の方、  
又は同じ配信が複数届いている方は  
大変ご面倒をおかけしますが  
下記よりご登録をお願い致します。

配信停止をご希望の方  
<https://bit.ly/3KhB1nx>

メールアドレス変更をご希望の方  
<https://bit.ly/3dSD6dL>

◇記事内容へのお問い合わせ・その他ご意見は  
[info@sendai-matsuura.co.jp](mailto:info@sendai-matsuura.co.jp)  
宛てにお寄せください。

◇ホームページはこちら  
<https://www.sendai-matsuura.co.jp/>

発行：株式会社マツウラ  
〒984-0001 宮城県仙台市若林区鶴代町5-7-5  
TEL：022-232-4413  
FAX：022-232-4468  
記事投稿：阿部寛  
編集：松浦月子・阿部寛

